

統合ソフトウェア 操作説明書（PTZ Control 機能）

目次

統合ソフトウェア 操作説明書（PTZ Control 機能）	1
PTZ Control 機能について	3
機能の概要	3
PTZ Control 機能の選択	4
PTZ Control 機能の画面	4
ボックススタイルカメラの操作について	5
Single Camera 画面	6
画面の特徴	6
画面の説明	7
操作対象のカメラを選択する	8
カメラ映像エリア	9
カメラの Pan/Tilt/Zoom 操作を行う	10
カメラコントローラーで Pan/Tilt/Zoom を行う	10
映像で位置を指定して Pan/Tilt を行う	11
映像で指定した範囲を撮影するように Pan/Tilt/Zoom を行う	11
マウスホイールで Zoom を行う	11
クリック操作でカメラの向きを変更	11
Pan/Tilt の可動範囲を設定する	12
カメラのプリセット操作を行う	13
プリセットを登録する	13
プリセットを削除する	13
プリセットを呼び出す	14
プリセットの呼び出しを中止する	14
プリセットを最新の状態に更新する	15
プリセットの名称を変更する	15
プリセットの移動速度を設定する	16
Home ポジションを呼び出す	16
カメラの Focus／画質の調整を行う	17
Focus を調整する	17
Iris を調整する	17
Gain を設定する	18
White Balance モードを設定する	18
AWB／ABB を実行する	19

Shutter モードを設定する	19
ND Filter を設定する	20
カメラの映像記録の開始／停止を行う	21
カメラのオーディオボリューム調整を行う	21
カメラの Web 画面を開く	21
Auto Tracking 機能の設定・操作を行う	22
Auto Tracking 機能について	22
Auto Tracking 機能の ON/OFF を行う	22
Auto Tracking 動作の開始／停止を行う	23
Auto Tracking 中のカメラアングルを設定する	23
Auto Tracking 中の状態を確認する	25
顔認証機能の動作を設定する	26
認証する顔データを選択する	27
認証する顔データを追加する	28
Auto Tracking のオプション機能を設定する	30
Auto Tracking の詳細機能を設定する	31
Multiple Cameras 画面	34
画面の特徴	34
画面の説明	34
Group Control 画面	36
画面の特徴	36
画面の説明	36
Preset 画面	37
画面の特徴	37
画面の説明	37
周辺機器を使用したカメラ操作	40
キーボードでカメラ操作を行う	40
アカウント権限による機能制限	42
権限による制限の一覧	42

PTZ Control 機能について

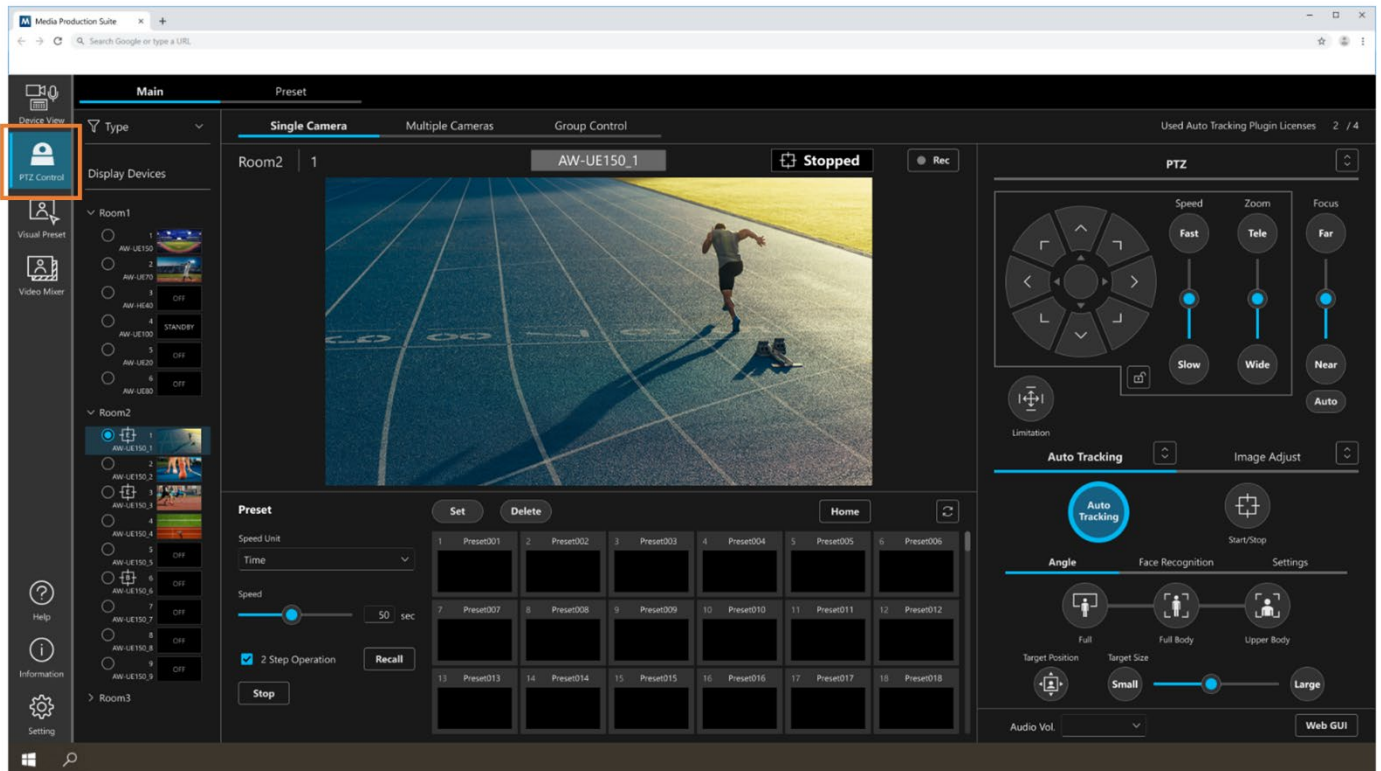
機能の概要

PTZ Control 機能はリモートカメラを操作するための機能を提供します。

- PTZ Control 機能でできること
 - リモートカメラの Pan/Tilt/Zoom 操作
 - リモートカメラのプリセット操作
 - リモートカメラの画質調整
 - リモートカメラの映像記録開始／停止
 - リモートカメラのオーディオボリューム調整
 - リモートカメラの Web 画面を開く
 - リモートカメラによる Auto Tracking 機能の設定／操作
 - 複数台のリモートカメラの同時操作

PTZ Control 機能の選択

画面左の機能選択エリアで[PTZ Control]ボタンをクリックすると、画面が下図のような PTZ Control 機能のものに切り替わります。



PTZ Control 機能の画面

PTZ Control 機能は複数の画面を持っており、用途に応じて画面を切り替えて使用することができます。

[Main]タブ

[Single Camera]画面

単体のリモートカメラに対して操作を行うための画面です。

詳細は本書の「[Single Camera 画面](#)」を参照ください。

[Multiple Cameras]画面

複数のリモートカメラを並べて並行して操作を行うための画面です。

詳細は本書の「[Multiple Cameras 画面](#)」を参照ください。

[Group Control]画面

複数のリモートカメラに対して同じ操作を同時に行うための画面です。

詳細は本書の「[Group Control 画面](#)」を参照ください。

[Preset]タブ

単体または複数のリモートカメラに対してプリセットメインで操作を行うための画面です。

詳細は本書の「[Preset 画面](#)」を参照ください。

ボックススタイルカメラの操作について

PTZ Control 機能はボックススタイルカメラ AW-UB10/AW-UB50 にも対応しています。

対応している項目は以下の表で○になっているものです。

	カメラの映像 表示	タリー表示	REC Start/Stop	Pan/Tilt	Zoom	Focus
AW-UB10		○	○ (※1)		○ (※1)	○ (※1)
AW-UB50		○	○ (※2)			○ (※2)

	Iris	Gain	WB	AWB	ABB	Shutter	ND
AW-UB10	○	○	○	○			
AW-UB50	○	○	○	○			

※1：AW-UB10 ファームウェアバージョン 2.0 以上で対応

※2：AW-UB50 ファームウェアバージョン 2.0 以上で対応

ファームウェア公開状況は以下の Web サイトをご確認ください。

<https://eww.pass.panasonic.co.jp/pro-av/support/content/download/JP/top.html>

<NOTE>

- ・本書ではリモートカメラとボックススタイルカメラを合わせて「リモートカメラ」と記載しています。
- ・事前にボックススタイルカメラの動作設定が必要です。詳細は Device View 機能操作説明書の「ボックススタイルカメラの設定について」を参照ください。

Single Camera 画面

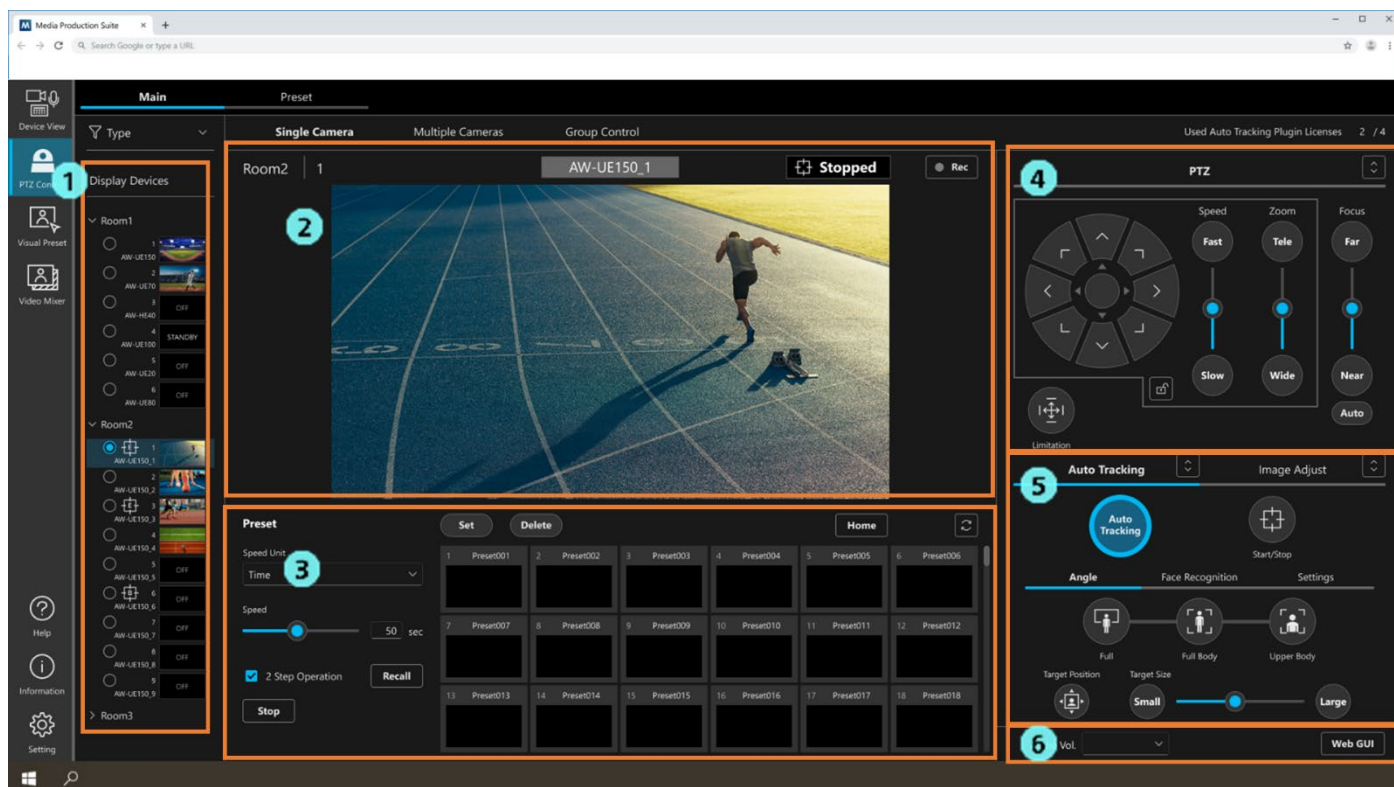
画面の特徴

単体のリモートカメラに対して操作を行うための画面です。

本画面では以下の操作を行うことができます。

- ・ Pan/Tilt/Zoom 操作
- ・ プリセット操作
- ・ Focus／画質調整
- ・ 映像記録開始／停止
- ・ オーディオボリューム調整
- ・ Web 画面を開く
- ・ Auto Tracking 機能の設定／操作

画面の説明



1. 操作対象カメラ選択エリア

本画面で操作を行うカメラをツリーから選択します。

2. カメラ映像エリア

カメラの名称などの情報と、カメラが撮影している映像を表示します。

3. プリセット操作エリア

カメラのプリセット操作を行うことができます。

4. カメラコントローラー PTZ 操作部

カメラの Pan/Tilt/Zoom 操作と Focus 操作を行うことができます。

5. カメラコントローラー Auto Tracking / Image Adjust 操作部

[Auto Tracking] タブと [Image Adjust] タブに分かれているエリアです。

[Auto Tracking] タブ

カメラの Auto Tracking 操作を行うことができます。

詳細は本書の「[Auto Tracking 機能の設定・操作を行う](#)」を参照ください。

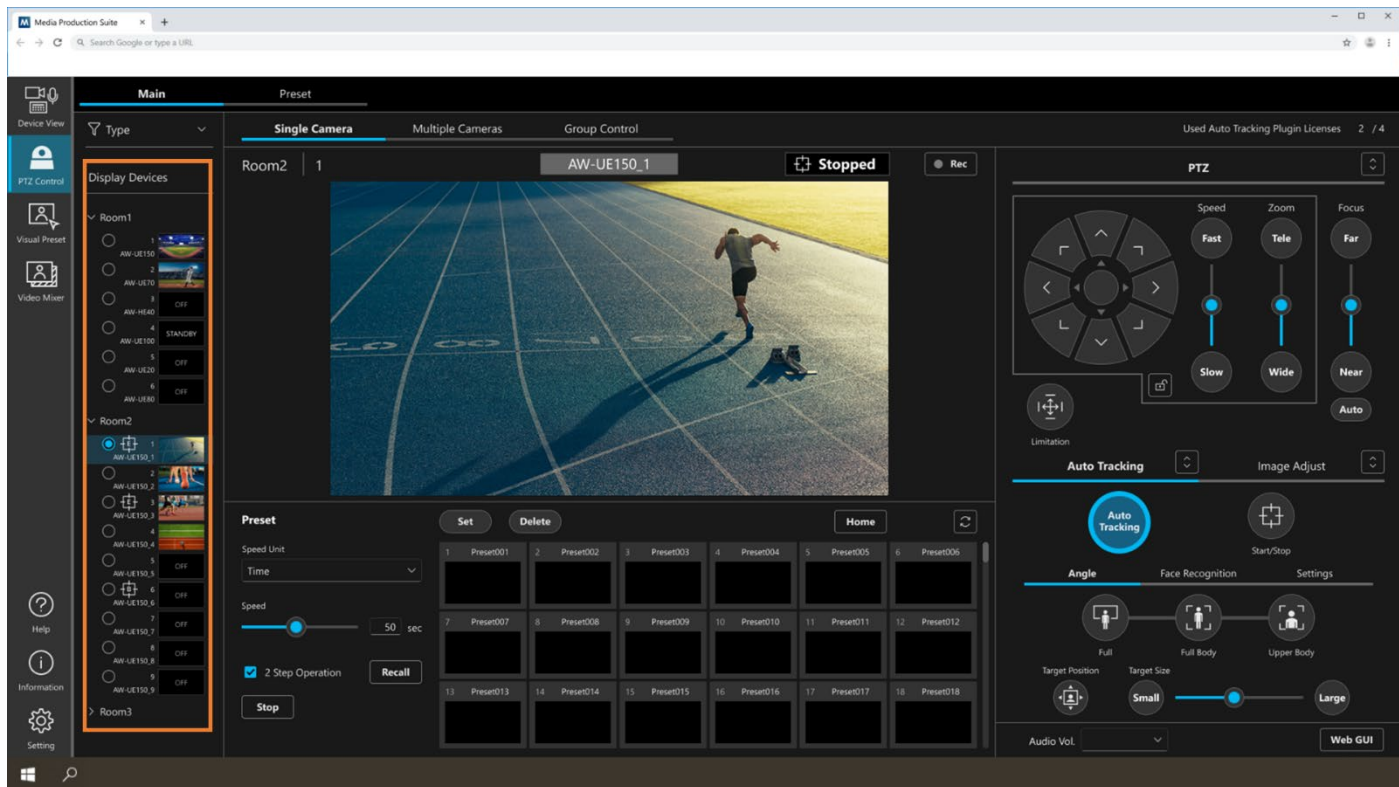
[Image Adjust] タブ

カメラの画質調整を行うことができます。

6. オーディオボリューム調整部と Web 画面表示操作部

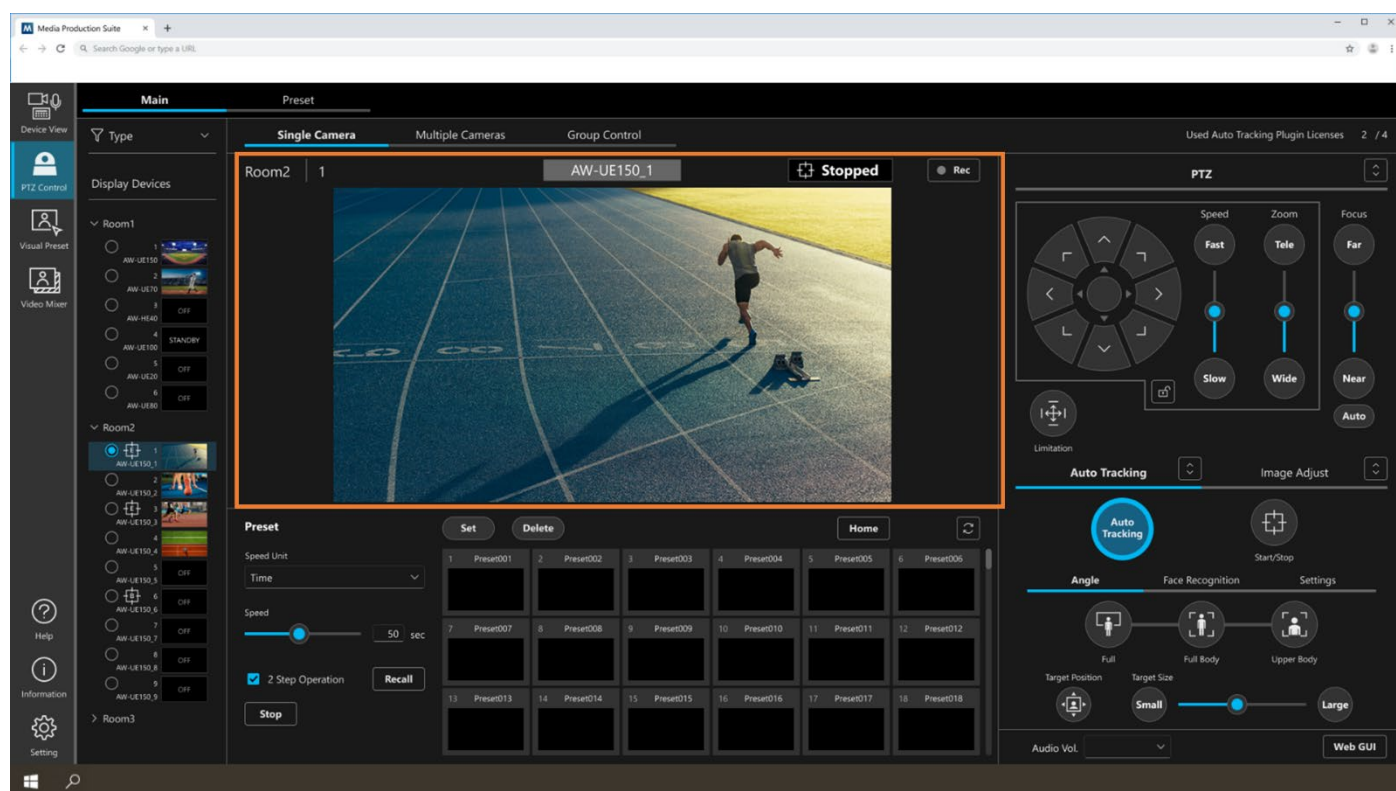
カメラのオーディオボリューム調整と Web 画面表示を行うことができます。

操作対象のカメラを選択する



操作対象カメラ選択エリア（上図の枠線部）で、操作を行いたいカメラを選択します。

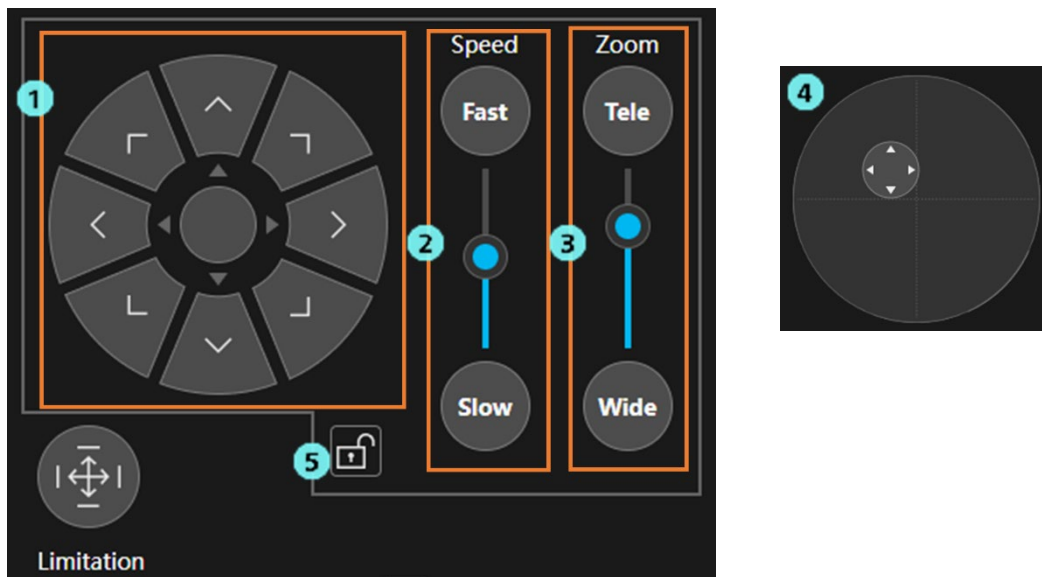
カメラ映像エリア



カメラの映像、カメラのモデル名、Auto Tracking の動作状態などを表示するエリアです。

カメラの Pan/Tilt/Zoom 操作を行う

カメラコントローラーで Pan/Tilt/Zoom を行う



1. Pan/Tilt 操作部

いずれかの方向ボタンを押下すると、その方向にカメラが Pan/Tilt します。
中央の丸ボタンをクリックするとジョイスティックモード（上図 4）に変化します。

2. Pan/Tilt/Zoom 速度設定スライダー／ボタン

Pan/Tilt 操作、Zoom 操作を行ったときの移動速度をスライダーまたはボタンで設定できます。

3. Zoom 操作スライダー／ボタン

スライダーのつまみをクリックしてドラッグ、または[Tele]/[Wide]ボタンを押下すると、カメラの Zoom 位置が変化します。

カメラが Zoom 位置制御に対応していない場合、Zoom 操作部のスライダーが非表示になり、[Tele]/[Wide]ボタンで移動方向のみ制御できます。

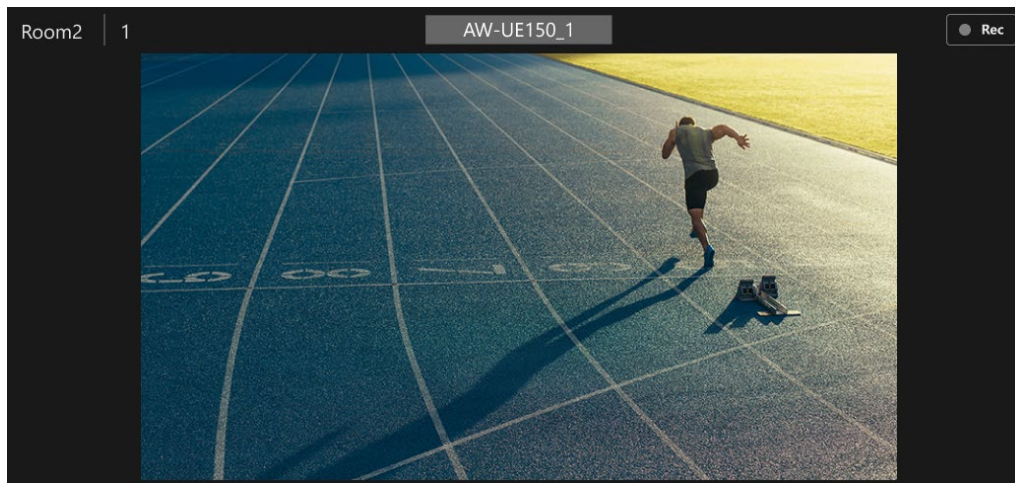
4. Pan/Tilt 操作部（ジョイスティックモード時）

丸ボタンを任意の方向にドラッグすることでカメラをその方向に Pan/Tilt させることができます。

5. PTZ 制御ロックボタン

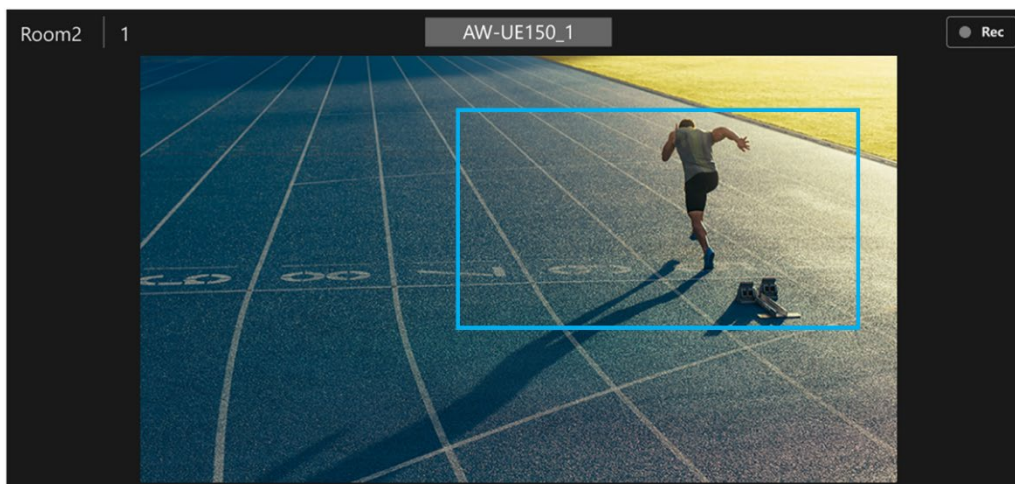
ボタンを ON にすると[Manual Control]エリアの操作がロックされます。

映像で位置を指定して Pan/Tilt を行う



カメラ映像内の任意の位置をクリックすると、その位置が画面中央になるようにカメラの Pan/Tilt 制御を行います。

映像で指定した範囲を撮影するように Pan/Tilt/Zoom を行う



カメラ映像内をクリック＆ドラッグすると映像上に矩形が表示されます。
矩形が表示された状態でマウスを離すと、矩形の範囲がカメラの撮影範囲となるようにカメラの Pan/Tilt/Zoom 制御を行います。

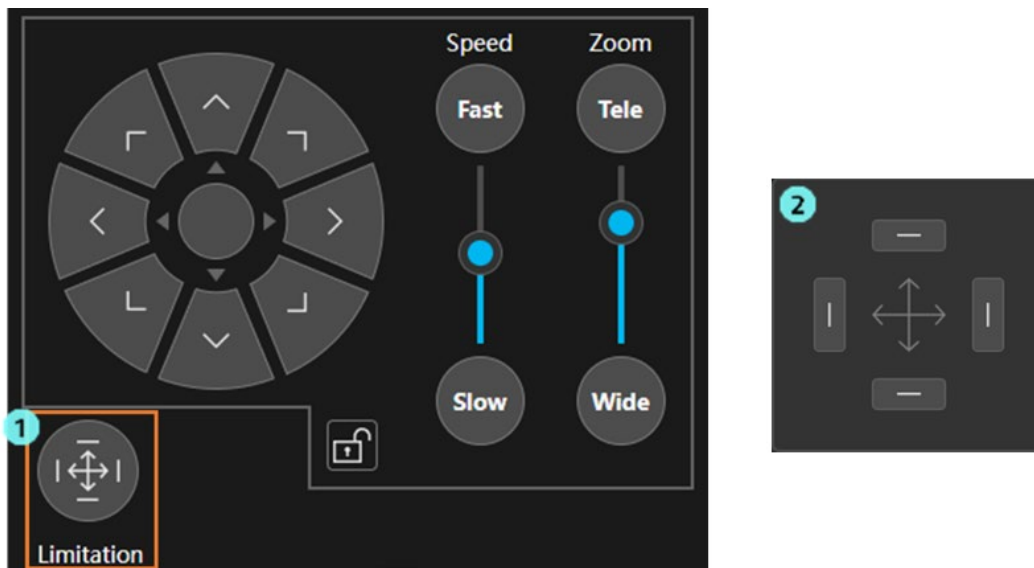
マウスホイールで Zoom を行う

カメラ映像内でマウスホイールを操作すると、カメラの Zoom 制御を行います。

クリック操作でカメラの向きを変更

カメラ映像内で任意の箇所をクリックすると、カメラの中心方向をクリックした位置まで移動することができます。

Pan/Tilt の可動範囲を設定する



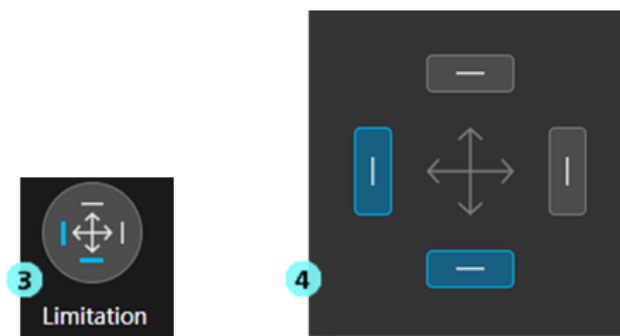
PTZ 操作部の[Limitation]ボタン（上図 1）をクリックすると、Pan/Tilt 可動範囲の設定パネル（上図 2）が表示されます。

操作パネルのいずれかの方向ボタンをクリックして状態を ON にすると、そのときのカメラ位置をその方向の可動限界位置としてカメラに保存します。再度ボタンをクリックして状態を OFF にすると、保存した可動限界位置は削除されます。

可動限界位置が設定された場合、Limitation アイコンが以下ようになります。

アイコン内の青色の線は、該当方向の可動限界位置が設定されていることを意味します。

下図 3、4 の例では、左方向と下方向の可動限界位置が設定されていることになります。

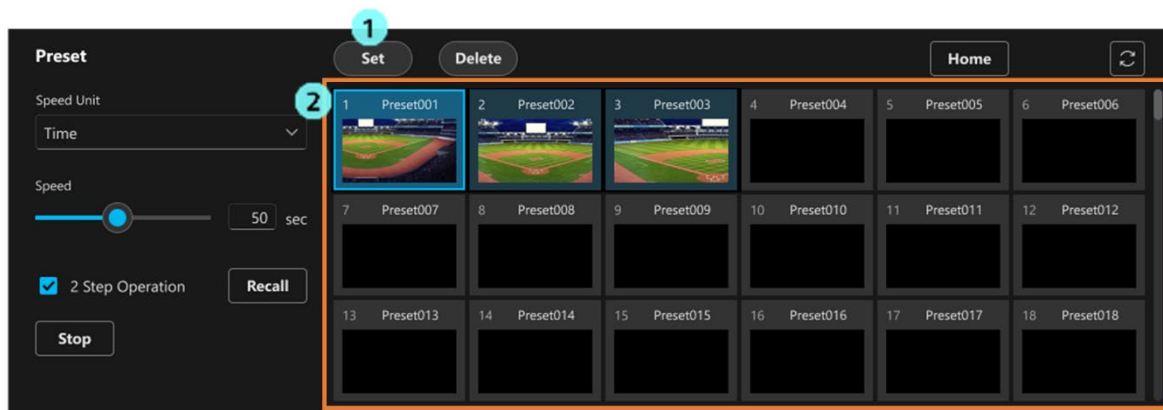


カメラのプリセット操作を行う

カメラの位置などをプリセット登録して、任意のタイミングで呼び出すことができます。

- ・プリセットは 100 個まで登録しておくことができます。
- ・プリセットの内容はカメラ本体側に記憶されます。

プリセットを登録する



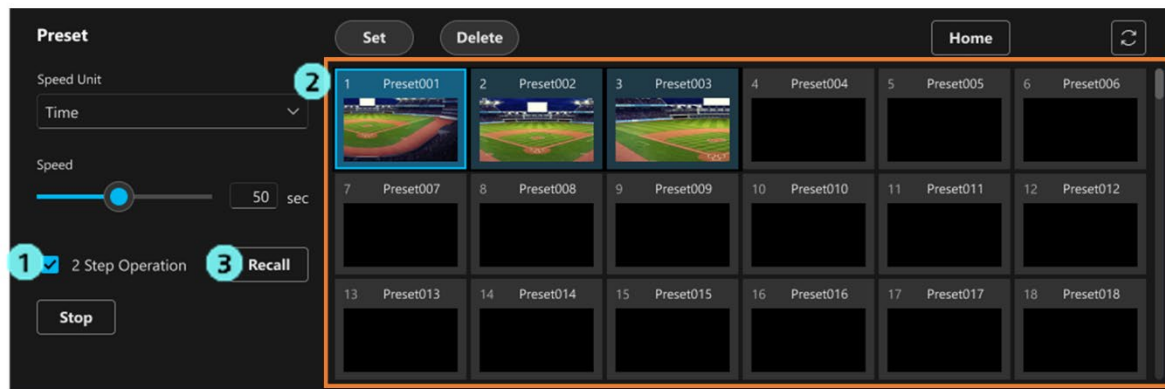
1. プリセット操作部の[Set]ボタンをクリックして、ボタンを ON 状態にします。
2. プリセット一覧表示エリアで、登録したいプリセット番号のサムネイル部分をクリックします。
3. プリセットの登録が行われます。

プリセットを削除する



1. プリセット操作部の[Delete]ボタンをクリックして、ボタンを ON 状態にします。
2. プリセット一覧表示エリアで、削除したいプリセット番号のサムネイル部分をクリックします。
3. プリセットの削除が行われます。

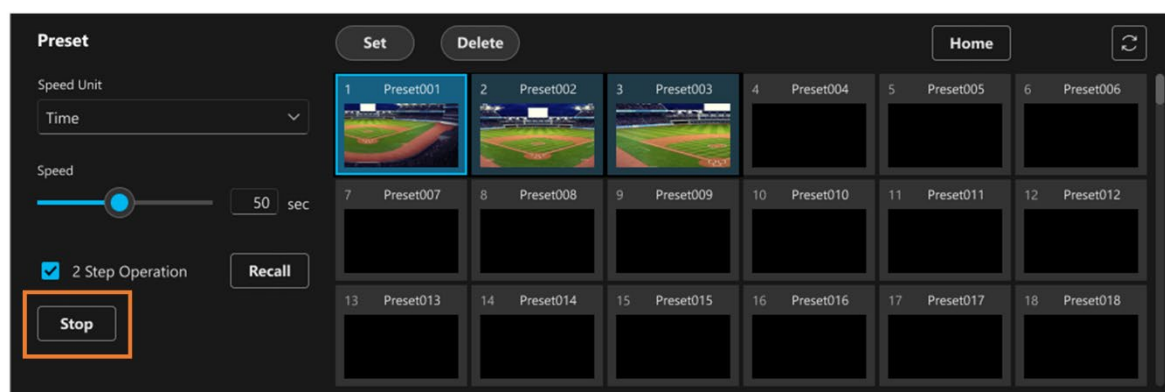
プリセットを呼び出す



プリセットの呼び出し方法は以下の2通りから選択できます。

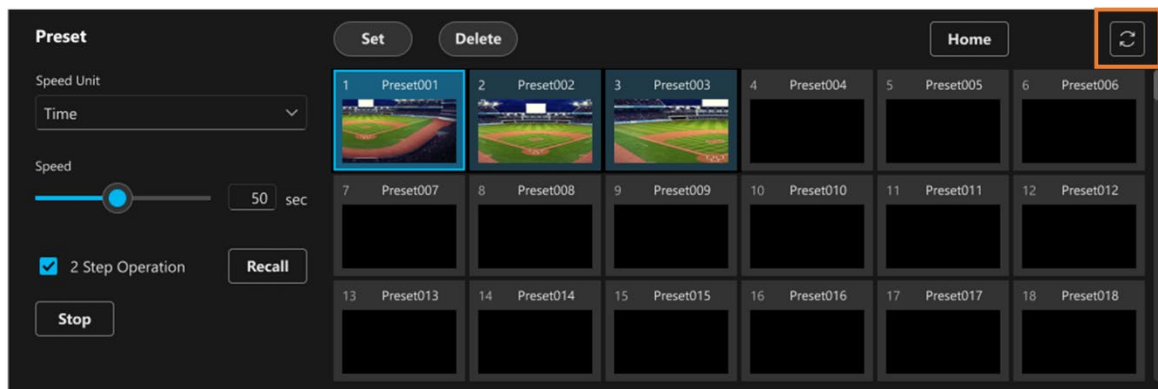
- 1) プリセット番号のサムネイルをクリックして即呼び出しを行う
 1. [2 Step Operation]のチェックを OFF にします。
 2. プリセット一覧表示エリアで呼び出したいプリセット番号のサムネイル部分をクリックするとプリセットの呼び出しが行われます。
- 2) プリセット番号のサムネイルをクリックして選択した後、[Recall]ボタンをクリックして呼び出しを行う
 1. [2 Step Operation]のチェックを ON にします。
 2. プリセット一覧表示エリアで呼び出したいプリセット番号のサムネイル部分をクリックします。
 3. [Recall]ボタンをクリックするとプリセットの呼び出しが行われます。

プリセットの呼び出しを中止する



プリセットの呼び出し中に[Stop]ボタンをクリックするとプリセット呼び出しを中止します。

プリセットを最新の状態に更新する

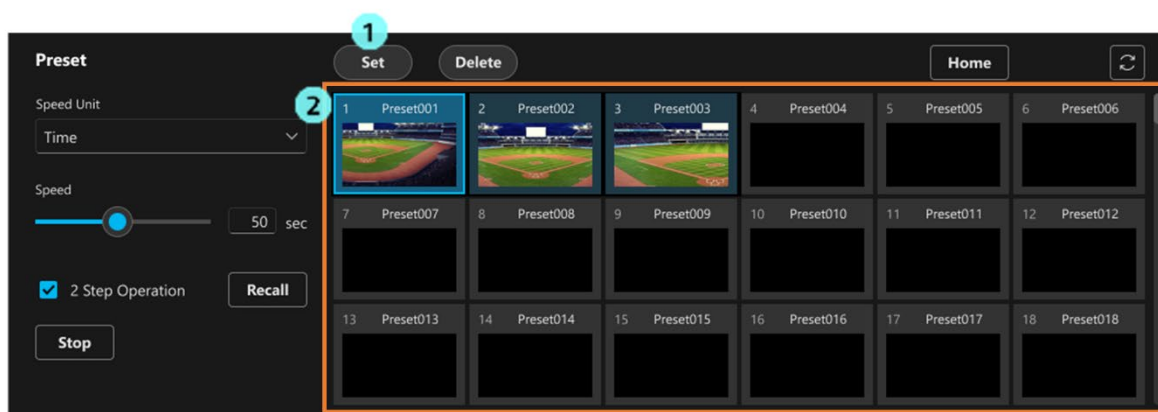


プリセット更新ボタン（上図の枠線部）をクリックすると、カメラから最新のプリセット情報を読みだして画面の表示を更新します。

<NOTE>

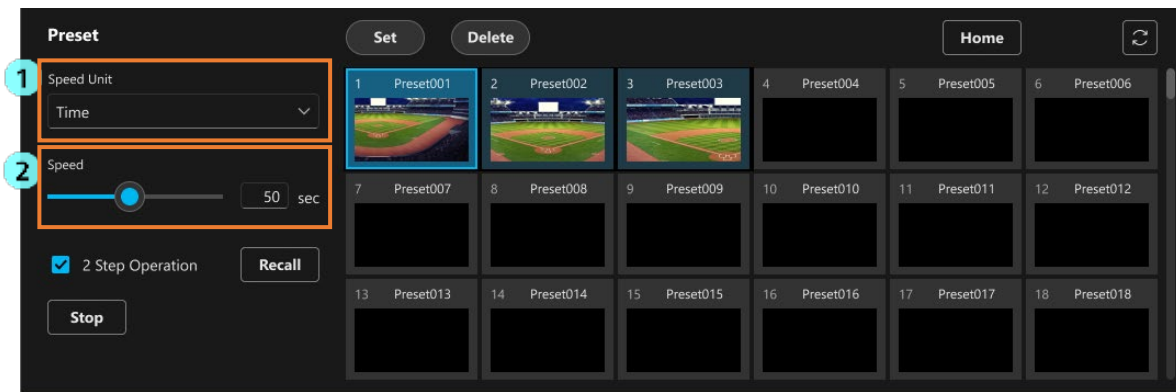
・初めて登録が行われたカメラのプリセット情報や本ソフトウェア以外で登録が行われたプリセット情報は自動で表示が行われませんので、本操作を行ってプリセット情報の表示を更新してください。

プリセットの名称を変更する



1. プリセット操作部の[Set]ボタンをクリックして、ボタンを ON 状態にします。
2. プリセット一覧表示エリアで、名称を変更したいプリセット番号の名称表示部をクリックします。
3. 名称の編集状態になりますので、名称を変更します。
4. 他のコントロールにフォーカスが移動すると名称が確定されます。

プリセットの移動速度を設定する



1. [Speed Unit]でカメラの Preset 移動速度の単位を選択します。

Speed Table (Fast)

カメラに設定されている速度テーブル値（高速）が単位となります。
値が大きいほど移動速度が速くなります。

Speed Table (Slow)

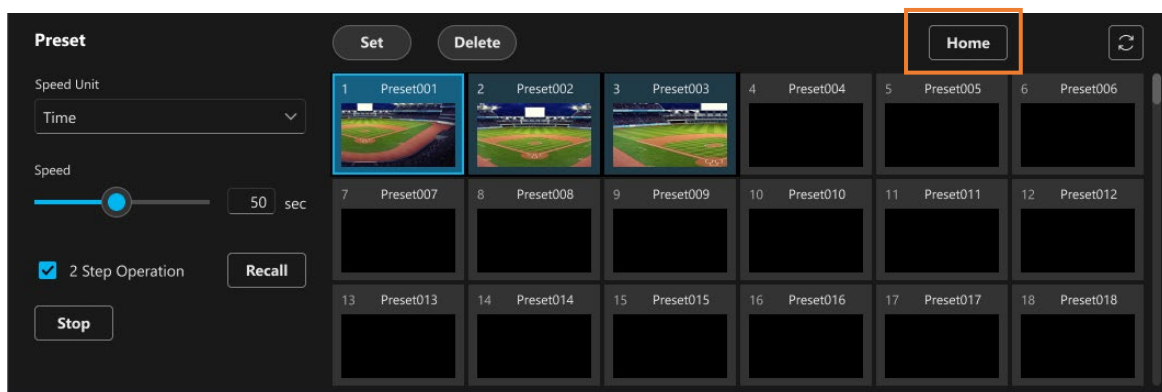
カメラに設定されている速度テーブル値（低速）が単位となります。
値が大きいほど移動速度が速くなります。

Time

プリセットの移動開始から移動終了までに要する秒数が単位となります。

2. [Speed]設定のスライダーまたは値入力部で Preset の移動速度を設定します。

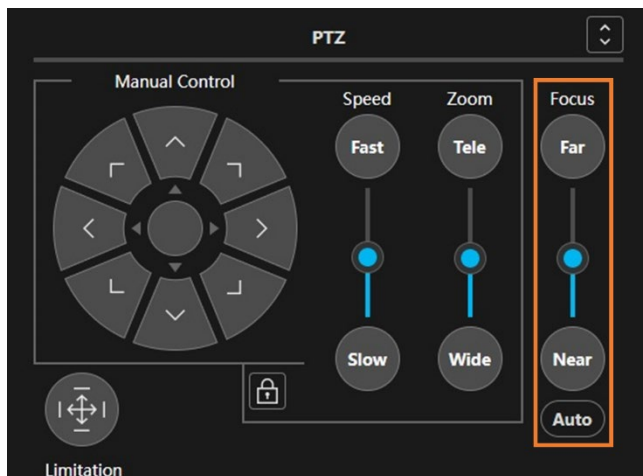
Home ポジションを呼び出す



Home ボタン（上図の枠線部）をクリックすると、カメラの Home ポジションを呼び出します。

カメラの Focus／画質の調整を行う

Focus を調整する



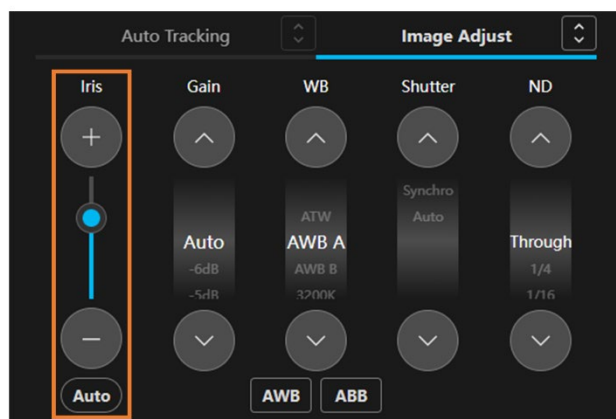
カメラコントローラー PTZ 操作部の Focus 部（上図枠線部）でカメラの Focus を調整できます。スライダーのつまみをクリックしてドラッグ、または[Far]/[Near]ボタンを押下すると、カメラの Focus 位置が変化します。

[Auto]ボタンをクリックすると、カメラの Auto Focus 機能の ON/OFF を設定できます。

<NOTE>

- ・カメラ側で Focus 位置が変化した場合、それに応じてスライダーのつまみ位置も自動で変化します。

Iris を調整する



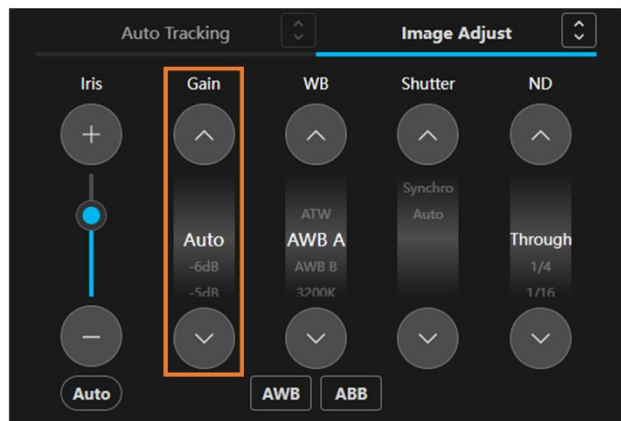
カメラコントローラー Image Adjust 操作部の Iris 部（上図枠線部）でカメラの Iris を調整できます。スライダーのつまみをクリックしてドラッグ、または[+]/[-]ボタンを押下すると、カメラの Iris 位置が変化します。

[Auto]ボタンをクリックすると、カメラの Auto Iris 機能の ON/OFF を設定できます。

<NOTE>

- ・カメラ側で Iris 位置が変化した場合、それに応じてスライダーのつまみ位置も自動で変化します。

Gain を設定する



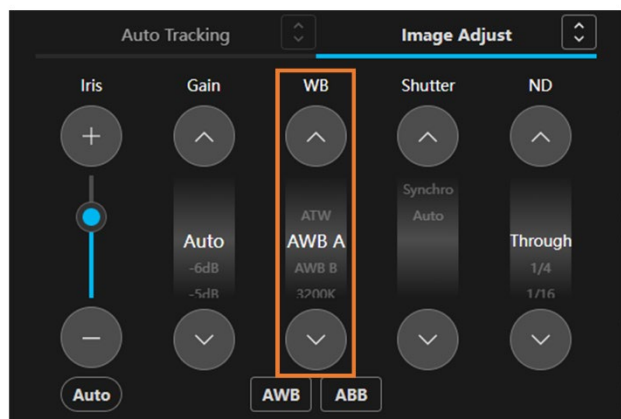
カメラコントローラー Image Adjust 操作部の Gain 部（上図枠線部）でカメラの Gain を設定できます。上矢印／下矢印ボタンをクリックすると設定値が変化します。

設定値が表示されている部分をクリックすると設定可能な設定値の一覧が表示されますので、そこから直接設定値を選択することもできます。

<NOTE>

- ・カメラ側で設定値が変化した場合、それに応じて設定値表示も自動で変化します。

White Balance モードを設定する



カメラコントローラー Image Adjust 操作部の WB 部（上図枠線部）でカメラの White Balance モードを設定できます。

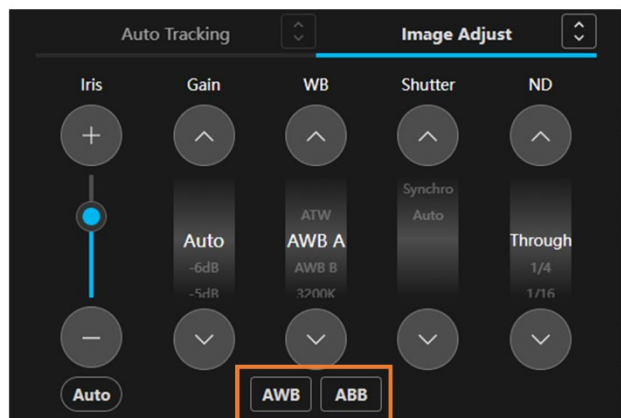
上矢印／下矢印ボタンをクリックすると設定値が変化します。

設定値が表示されている部分をクリックすると設定可能な設定値の一覧が表示されますので、そこから直接設定値を選択することもできます。

<NOTE>

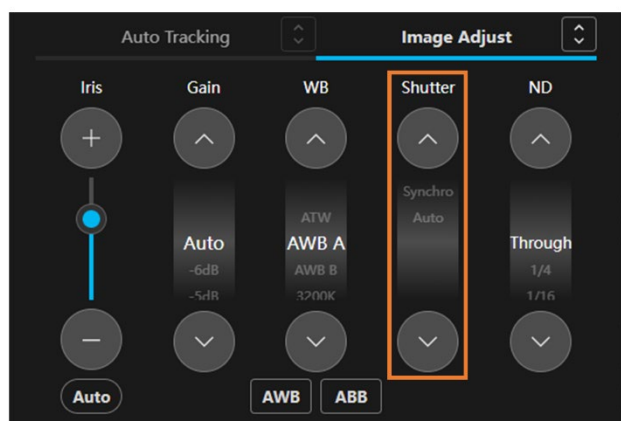
- ・カメラ側で設定値が変化した場合、それに応じて設定値表示も自動で変化します。

AWB／ABB を実行する



カメラコントローラー Image Adjust 操作部の[AWB]ボタンをクリックすると、カメラ側で AWB が実行されます。[ABB]ボタンをクリックすると、カメラ側で ABB が実行されます。

Shutter モードを設定する



カメラコントローラー Image Adjust 操作部の Shutter 部（上図枠線部）でカメラの Shutter モードを設定できます。

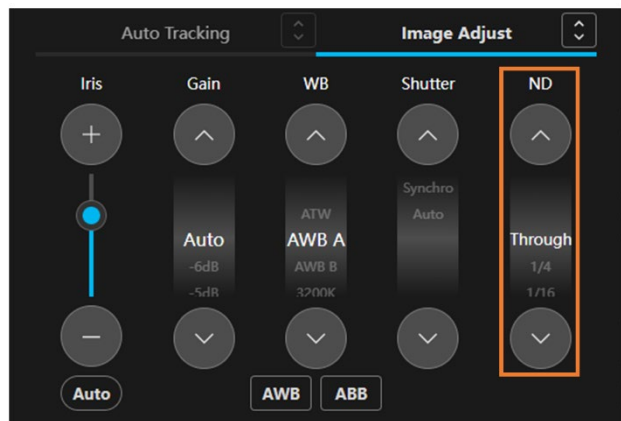
上矢印／下矢印ボタンをクリックすると設定値が変化します。

設定値が表示されている部分をクリックすると設定可能な設定値の一覧が表示されますので、そこから直接設定値を選択することもできます。

<NOTE>

- ・カメラ側で設定値が変化した場合、それに応じて設定値表示も自動で変化します。

ND Filter を設定する



カメラコントローラー Image Adjust 操作部の ND 部（上図枠線部）でカメラの ND Filter を設定できます。

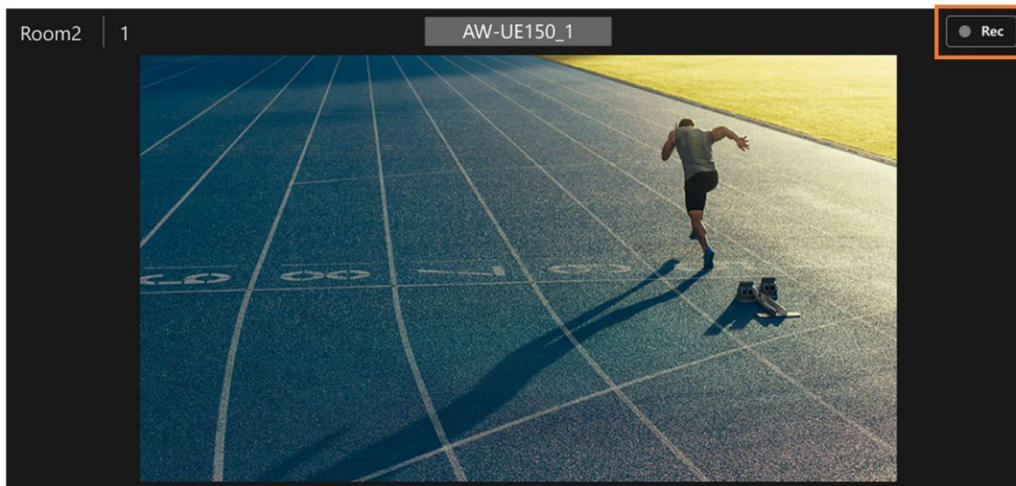
上矢印／下矢印ボタンをクリックすると設定値が変化します。

設定値が表示されている部分をクリックすると設定可能な設定値の一覧が表示されますので、そこから直接設定値を選択することもできます。

<NOTE>

- ・カメラ側で設定値が変化した場合、それに応じて設定値表示も自動で変化します。

カメラの映像記録の開始／停止を行う



カメラ本体に映像記録機能がついている場合は、カメラ映像エリアの[Rec]ボタン（上図枠線部）をクリックすることで映像記録の開始操作／停止操作を行うことができます。

カメラのオーディオボリューム調整を行う



カメラコントローラー下部のオーディオボリューム調整操作部（上図枠線部）でカメラのオーディオボリューム調整を行うことができます。

カメラが複数のオーディオ Ch.をサポートする場合、Ch.1 のボリューム値が表示され、設定は Ch.1 と Ch.2 に対して行われます。

カメラの Web 画面を開く



カメラコントローラー下部の[Web GUI]ボタンをクリックすると、Web ブラウザでカメラの Web 画面を開くことができます。

Auto Tracking 機能の設定・操作を行う

Auto Tracking 機能について

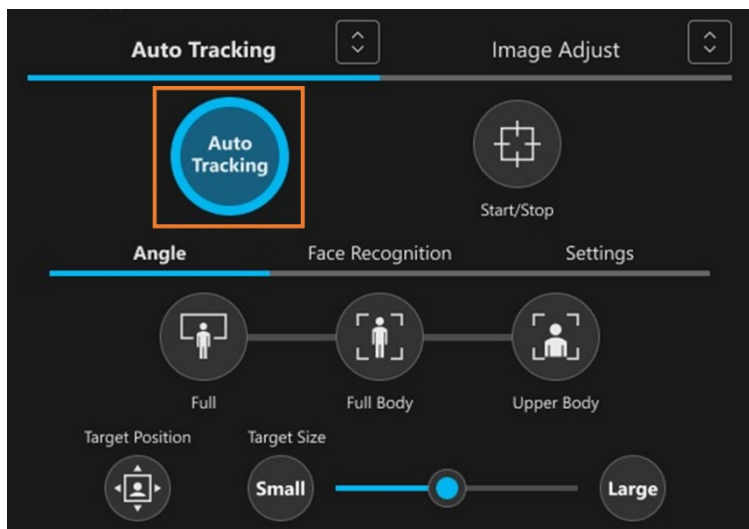
カメラが被写体を自動検出して追尾する機能です。

AW-SF100/200/202/203 のライセンスによる PC を用いた Auto Tracking 機能(以後、PC Auto Tracking)と、カメラ※1 に内蔵されている Auto Tracking 機能(以後、Built-In Auto Tracking)のどちらを使用するかは、Detail Setting ウィンドウの Tracking type の項目より選択することができます。※2

※1：AW-UE30／40／43／50／53／80／83／150A／158／148

※2：アクティベーションされた AW-SF100/200/202/203 のライセンスがない場合は、自動で Built-In Auto Tracking を使用します。

Auto Tracking 機能の ON/OFF を行う



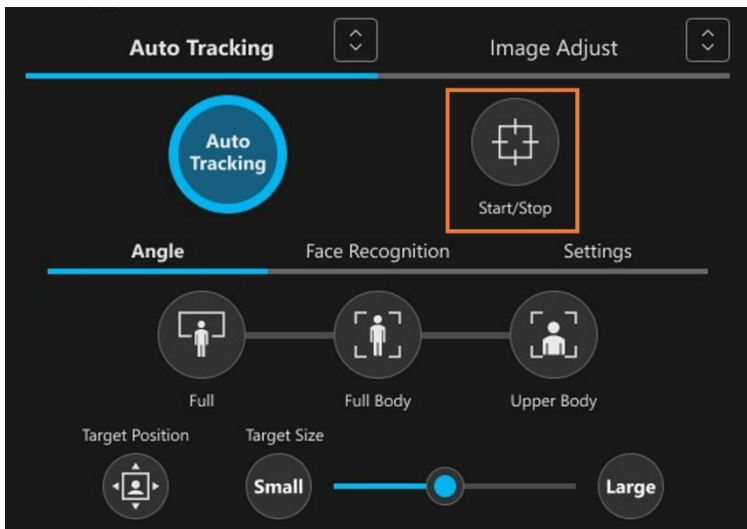
カメラコントローラー Auto Tracking 操作部の [Auto Tracking] ボタン（上図枠線部）で Auto Tracking 機能の ON/OFF を設定できます。

<NOTE>

- ・カメラ側で Auto Tracking 機能の ON/OFF が変化した場合、それに応じて [Auto Tracking] ボタンの表示も自動で変化します。

ただし、AW-SF100/200/202/203 のライセンスによる PC Auto Tracking で動作させる場合は、カメラ側で Auto Tracking 機能の ON/OFF を変更することはできません。

Auto Tracking 動作の開始／停止を行う



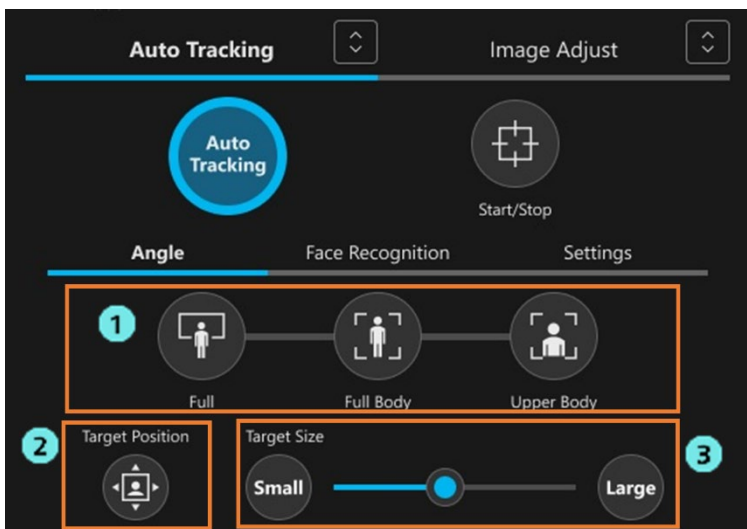
カメラコントローラーAuto Tracking 操作部の[Start/Stop]ボタン（上図枠線部）で、Auto Tracking によるカメラ移動の開始／停止を操作できます。

<NOTE>

- ・カメラ側で Auto Tracking によるカメラ移動の状態が変化した場合、それに応じて[Start/Stop]ボタンの表示も自動で変化します。

ただし、AW-SF100/200/202/203 のライセンスによる PC Auto Tracking で動作させる場合は、カメラ側で Auto Tracking 機能の ON/OFF を変更できません。

Auto Tracking 中のカメラアングルを設定する



カメラコントローラーAuto Tracking 操作部の[Angle]タブ内にある[Full]ボタン／[Full Body]ボタン／[Upper Body]ボタン（上図1）で、Auto Tracking 中のカメラアングルを設定できます。

[Upper Body]ボタンが ON 状態

被写体の上半身が画面に収まるようにアングルを自動調整します。

[Full Body]ボタンが ON 状態

被写体の全身が画面に収まるようにアングルを自動調整します。

[Full]ボタンが ON 状態

被写体とその背景が画面に収まるようにアングルを自動調整します。

すべてのボタンが OFF 状態

アングルの自動調整は行われません。Zoom 操作部でアングルを調整できます。

<NOTE>

- ・カメラ側でアングル設定が変化した場合、それに応じてボタンの表示も自動で変化します。
ただし、AW-SF100/200/202/203 のライセンスによる PC Auto Tracking で動作させる場合は、カメラ側でアングル設定を変更できません。
- ・[Full]／[Full Body]／[Upper Body]のいずれかのボタンが ON 状態になったタイミングで、カメラコントローラーAuto Tracking 操作部の[Start/Stop]は、自動で Auto Tracking によるカメラ移動の開始[Start]状態になります。

以下は、AW-SF100/200/202/203 のライセンスによる PC Auto Tracking 限定の機能です。

Built-In Auto Tracking では動作しません。

[Target Position]ボタン（上図 2）及び、[Target Size]ボタン／スライダー（上図 3）により、各カメラアングルの詳細設定を行えます。

[Target Position]ボタン

[Full]／[Full Body]／[Upper Body]のいずれかのボタンが ON 状態の場合、もしくは、すべてのボタンが OFF 状態の場合に、[Target Position]ボタンを ON 状態にすると、対象のアングルの追尾被写体の位置を調整することができます。

カメラ映像エリアをクリックすることにより、対象のアングルの追尾被写体の頭上の位置を意味する十字マーク（+）を調整できます。

<NOTE>

- ・追尾被写体の位置はアングルごとに保存されます。
ただし、すべてのアングルボタンが OFF 状態の場合は、保存されません。

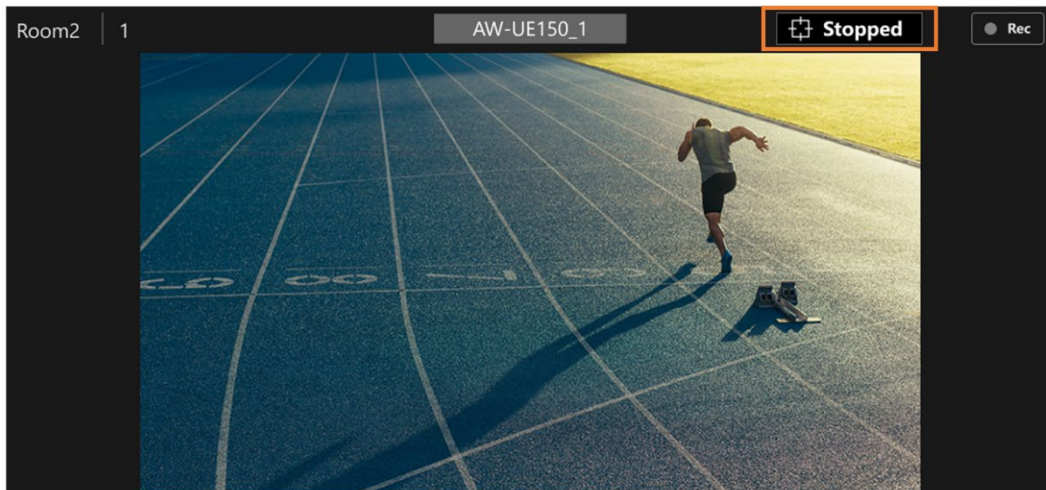
[Target Size]ボタン／スライダー

[Full]／[Full Body]／[Upper Body]のいずれかのボタンが ON 状態の場合、[Target Size]エリアの [Small]ボタン、[Large]ボタン、横スライダーにて追尾被写体のサイズを調整できます。

<NOTE>

- ・追尾被写体のサイズはアングルごとに保存されます。

Auto Tracking 中の状態を確認する



Auto Tracking 中の追尾状態はカメラ映像エリアの右上に表示されます。

Tracking

被写体を検出して Auto Tracking が行われている状態

Lost

被写体を見失っており Auto Tracking が行われていない状態

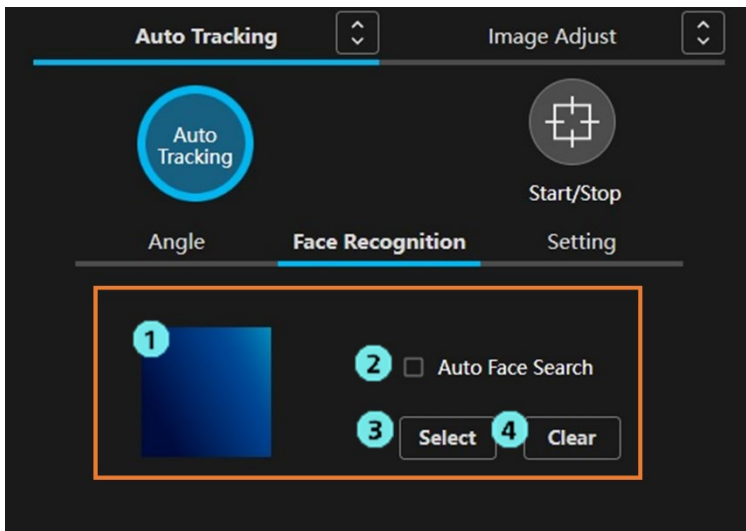
Stopped

Auto Tracking 機能が OFF になっている、もしくは被写体の指定がされていないことにより Auto Tracking が行われていない状態

<NOTE>

- ・ Device View 機能のデバイス一覧表示にも追尾状態は表示されます。

顔認証機能の動作を設定する



AW-SF100/200/202/203 のライセンスによる PC Auto Tracking 限定の機能です。

Built-In Auto Tracking では動作しません。

1. 設定顔の表示

顔認証の認証元として設定されている人物の顔写真と名前が表示されます。

2. Auto Face Search チェックボックス

チェックを入れると、顔認証用に登録されている人物の顔とカメラ映像内で検出された顔との比較処理を行い、いずれかの人物が検出されたときはその人物を追尾処理の対象とします。

3. Select ボタン

Select Face ウィンドウを表示します。

Select Face ウィンドウでは、顔認証の認証元として使用する顔データの選択を行うことができます。

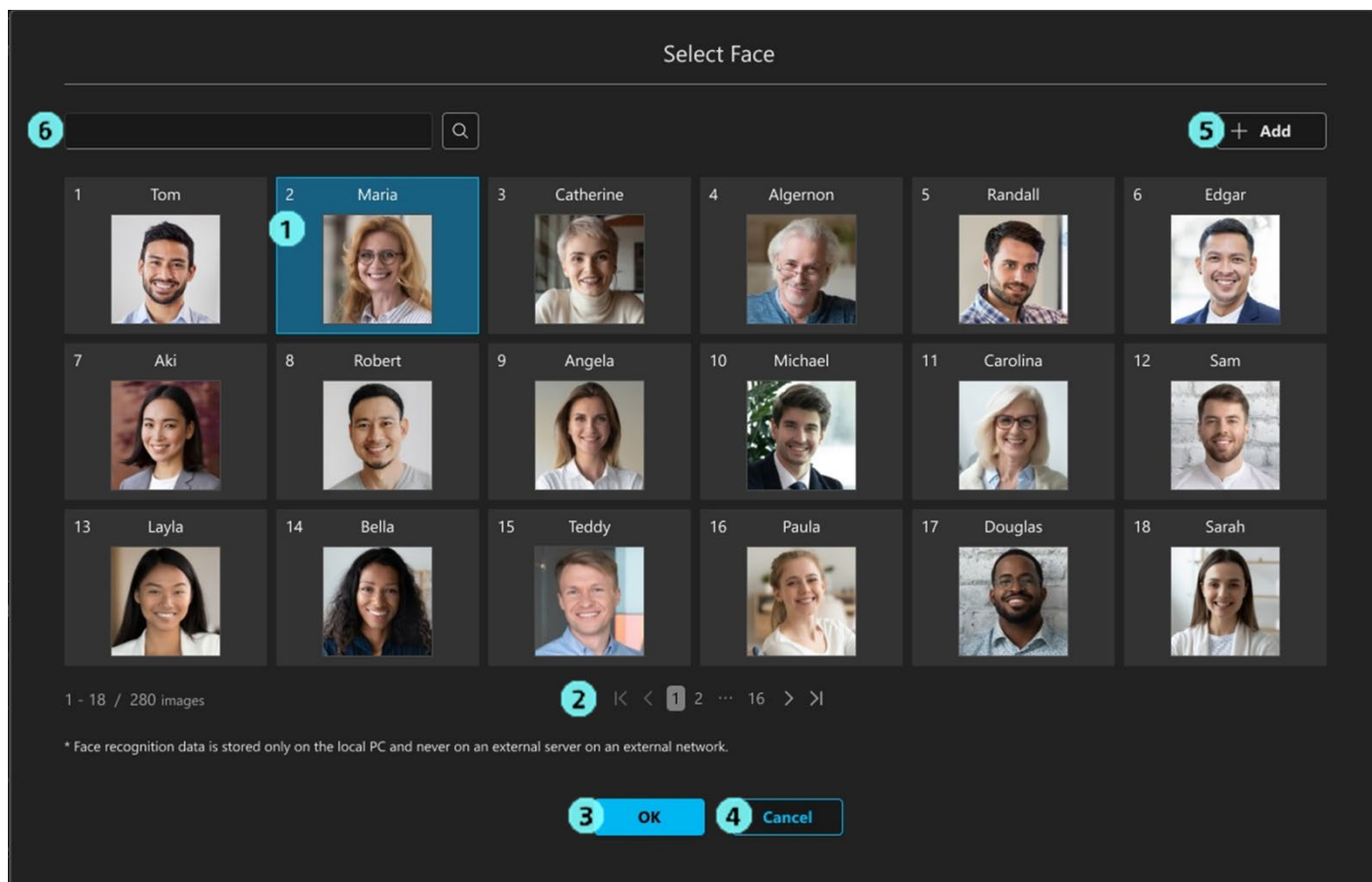
4. Clear ボタン

カメラに紐づく顔認証の認証元として設定されている顔データをクリアします。

<NOTE>

- ・顔認証を設定している場合、設定している被写体のみを追尾対象とします。
- ・カメラ映像内に人物の顔が検出されている場合に顔を左ダブルクリックすると、その顔データを顔認証の認証元として設定します。この顔データは保存されません。
- ・顔認証機能は被写体の顔が小さすぎる場合、正しく被写体を認識できないことがあります。

認証する顔データを選択する



Main 画面の Select ボタンをクリックすると本ウィンドウが表示されます。

本ウィンドウでは追尾対象とする人物の顔を設定することができます。

1. 顔データ一覧表示

登録されている顔データの一覧です。

顔データをクリックすることで選択／解除を行うことができます。選択されている顔データは背景が青色で表示されます。

2. ページ切り替えボタン

顔データ一覧表示のページを切り替えることができます。

3. OK ボタン

設定を有効にしてウィンドウを閉じます。

4. Cancel ボタン

設定をキャンセルしてウィンドウを閉じます。

5. Add ボタン

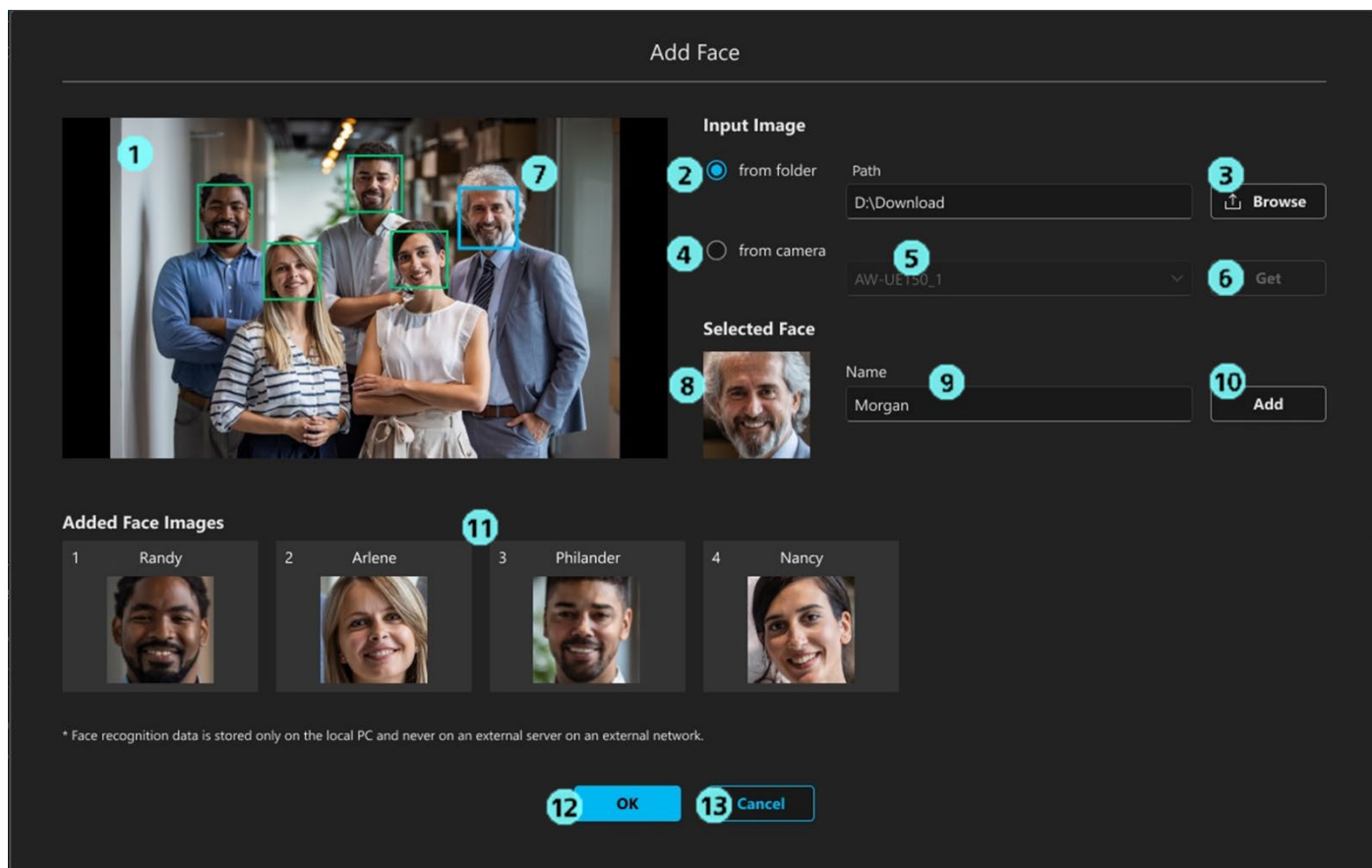
顔データ追加画面に移動します。

6. 顔データ検索ボックス

名前を入力することで、登録されている顔データを検索することができます。

検索結果は一覧表示に表示されます。

認証する顔データを追加する



新しい顔データを登録することができます。

1. 画像表示エリア

[Browse]ボタンまたは[Get]ボタンの操作によって読み込まれた画像が表示されます。

2. フォルダーボタン

本ソフトウェアをインストールしたデバイスから画像を選択する場合にクリックします。

3. Browse ボタン

クリックすると画像選択ダイアログが表示され、JPEG 画像を読み込むことができます。 ※1

4. カメラボタン

カメラの映像から顔を登録する場合にクリックします。

5. カメラ選択ボックス

映像をキャプチャする対象のカメラを選択します。 ※2

本機能動作中のカメラが一覧に表示されます。

6. Get ボタン

左クリックすると、カメラ選択ボックスで選択されたカメラの映像をキャプチャして読み込みます。

7. 顔検出表示枠

読み込まれた画像の中に顔が検出されると、顔の範囲に枠が表示されます。

枠をクリックするとその顔を対象として選択します。選択中の顔は青枠で表示されます。

8. 顔画像表示

選択されている顔の画像が表示されます。

9. 名前入力欄

選択されている顔の登録名を入力します。

1 0. Add ボタン

ボタンをクリックすると選択されている顔の画像と名前が登録されます。

1 1. 登録顔表示エリア

登録が完了した顔画像と名前が表示されます。

1 2. OK ボタン

設定を有効にしてウィンドウを閉じます。

1 3. Cancel ボタン

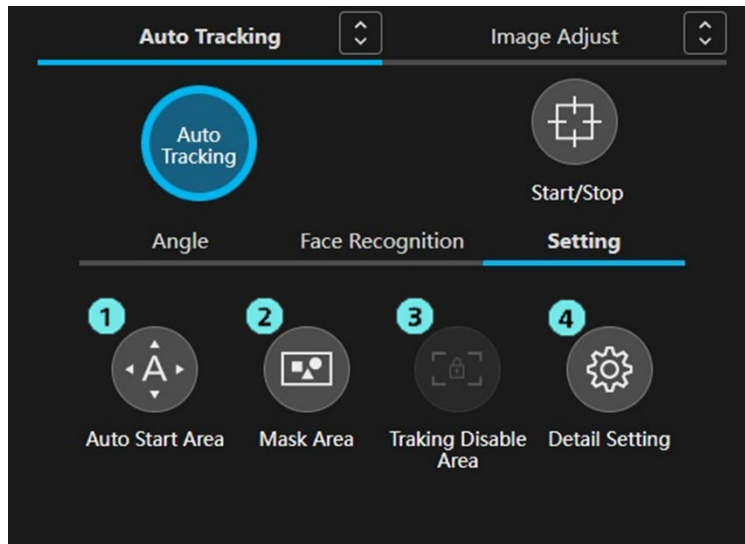
設定をキャンセルしてウィンドウを閉じます。

<NOTE>

※1：JPEG 画像以外を読み込むことはできません。

※2：デフォルトは[Select]ボタンをクリックしたカメラが選択されています。

Auto Tracking のオプション機能を設定する



AW-SF100/200/202/203 のライセンスによる PC Auto Tracking 限定の機能です。
Built-In Auto Tracking では動作しません。

1. Auto Start Area ボタン

Auto Start Area を有効化できます。ボタンが押されるとカメラが Detail Setting ウィンドウで設定されるイニシャルポジションに移動します。

カメラ映像を左クリック&ドラッグにより、人体が検出されると自動で追尾を開始するエリアの設定を行うことができます。

2. マスク領域設定ボタン

追尾対象を検出するときのマスク領域（カメラ映像の中で検出に使用しない領域）を設定します。映像画面で左クリック&ドラッグにより設定します。

設定された領域には、黒色の矩形が表示されます。矩形内の×ボタンを押すことにより設定を解除することができます。

3. Tracking Disable Area ボタン

現在、Tracking Disable Area の機能を有効にすることはできません。

4. Detail Setting ボタン

クリックすると Detail Setting ウィンドウが開きます。

本ウィンドウでは追尾動作に関する設定を行うことができます。

詳細は本書の「Detail Setting ウィンドウ」を参照ください。

Detail Setting

1 ☐ Auto Tracking Start

2 ☐ Stop Tracking with manual preset recall

3 ☐ Save tracking settings with preset

4 ☐ Enable Pan/Tilt Limiter only for Tracking APP

5 IP Address 192.168.137.119 イーサネット 3 6 Port 12345 11 PTZ speed for Auto Tracking

7 Tracking type

8 Duration before judgement of lost state 5 Sec

9 Duration before execution of initial position preset 5 Sec

10 Sensitivity level

Initial position 12 Clear 13

14 OK 15 Cancel

1. Auto Tracking Start

追尾対象を検出したときの動作を設定します。

チェックが ON のときは、追尾対象が検出されると自動でカメラの追尾動作を開始します。

2. Stop Tracking with manual preset recall

プリセットを呼び出したときの動作を設定します。

チェックが ON のときは、プリセットの呼び出しを行ったときに追尾動作を停止します。

3. Save tracking settings with preset

プリセットを呼び出したときに追尾動作を設定します。

Auto Tracking が ON のときかつ、本項目のチェックが ON のとき、下記項目の追尾動作設定をプリセット毎に保存します。Auto Tracking が ON のときかつ、本項目のチェックが ON のとき、そのプリセットが呼び出されると、追尾動作設定もプリセット保存時のものが呼び出されて更新されます。

MAIN 画面の項目

- ・ Tracking Start/Stop
- ・ Target Position (Full, Full Body, Upper Body)
- ・ Target Size (Full, Full Body, Upper Body)
- ・ Angle (Full, Full Body, Upper Body, OFF のいずれか)
- ・ Face Recognition Target Face
- ・ Face Recognition Auto Face Search
- ・ Auto Start Area
- ・ Mask Area
- ・ Tracking Disable Area (現在、本機能は非サポート)

Detail Setting の項目

- ・ Auto Tracking Start
- ・ Stop Tracking with manual preset recall
- ・ Save tracking settings with preset
- ・ Enable Pan/Tilt Limiter only for Tracking APP (IP address, Port を含む)
- ・ Initial Position
- ・ Tracking type
- ・ Duration before judgement of lost state
- ・ Duration before execution of initial position preset
- ・ Sensitivity Level
- ・ PTZ speed for Auto Tracking

4. Enable Pan/Tilt Limiter only for Tracking APP

Pan/Tilt Limitation機能は、本プラグイン機能が動作している時のみで有効になります。

設定方法は、本書の[\[Pan/Tiltの可動範囲を設定する\]](#)を参照ください。

Port No.はPan/Tiltの位置データ取得に使用され、リモートカメラ本体に対して下記の設定を自動的に行います。

(1) Enable Pan/Tilt Limiter only for Tracking APPをONにした時

リモカメ本体側WebブラウザSetup画面内のTracking Data Output 項目に属する IP (UDP) をONにして、IP out の Client4 のIP address と Port を設定します。

(2) Enable Pan/Tilt Limiter only for Tracking APPをOFFにした時

リモカメ本体側WebブラウザSetup画面内のTacking Data Output 項目に属する IP out の Client4を無効にし、もし、Client1~ Client 3が無効になっていれば、IP (UDP) をOFFにします。

※本機能を有効にできる対応機種は、AW-UE80/83, AW-UE100, AW-UE150/155, AW-UN145, AW-HE145, AW-UE150A/158/148, AW-UE160/163, AW-UR100 です。

5. IP address

4. Enable Pan/Tilt Limiter only for Tracking APP で使用するネットワークの IP アドレスをドロップダウンリストから選択します。

6. Port

4. Enable Pan/Tilt Limiter only for Tracking APP で使用する UDP ポート番号を入力します。
(10000 ~ 65535 の範囲で設定可能です)
他のカメラと同じポート番号を設定することはできません。

7. Tracking type

Auto Tracking 機能のタイプを指定することができます。

ドロップダウンリストから、「PC_GPU」もしくは、「Built-In」を選択可能です。

「Built-In」が選択可能なのは、Built-In Auto Tracking の対応機種のみです。

※Built-In Auto Tracking 対応機種は、AW-UE30/40/43/50/53/80/83/150A/158/148 です。

8. Duration before judgement of lost state

追尾対象が検出されなくなってから、ロストと判定するまでの時間(秒数)を設定します。

1~30 の範囲で設定可能です。

9. Duration before execution of initial position preset

追尾対象がロストしてからカメラの位置をプリセット位置に戻すまでの時間（秒数）を設定します。

1～30 の範囲で設定可能です。

プリセット位置の登録は 12. Initial Position 画面で選択します。

10. Sensitivity Level

追尾対象の動きに対するカメラの追尾動作の感度を、-2～0～2 の範囲で設定します。

値が大きいほど、感度が高くなります。

11. PTZ speed for Auto Tracking

追尾対象に追従するカメラのスピードを、-2～0～2 の範囲で設定します。

値が大きいほど、スピードが速くなります。

12. Initial Position 選択画面

追尾対象をロストした際にどのプリセットに移動させるかを選択します。

13. Clear ボタン

12. Initial Position 選択画面で選択したプリセットをキャンセルします。

14. OK ボタン

設定を有効にしてウィンドウを閉じます。

15. Cancel ボタン

設定をキャンセルしてウィンドウを閉じます。

Multiple Cameras 画面

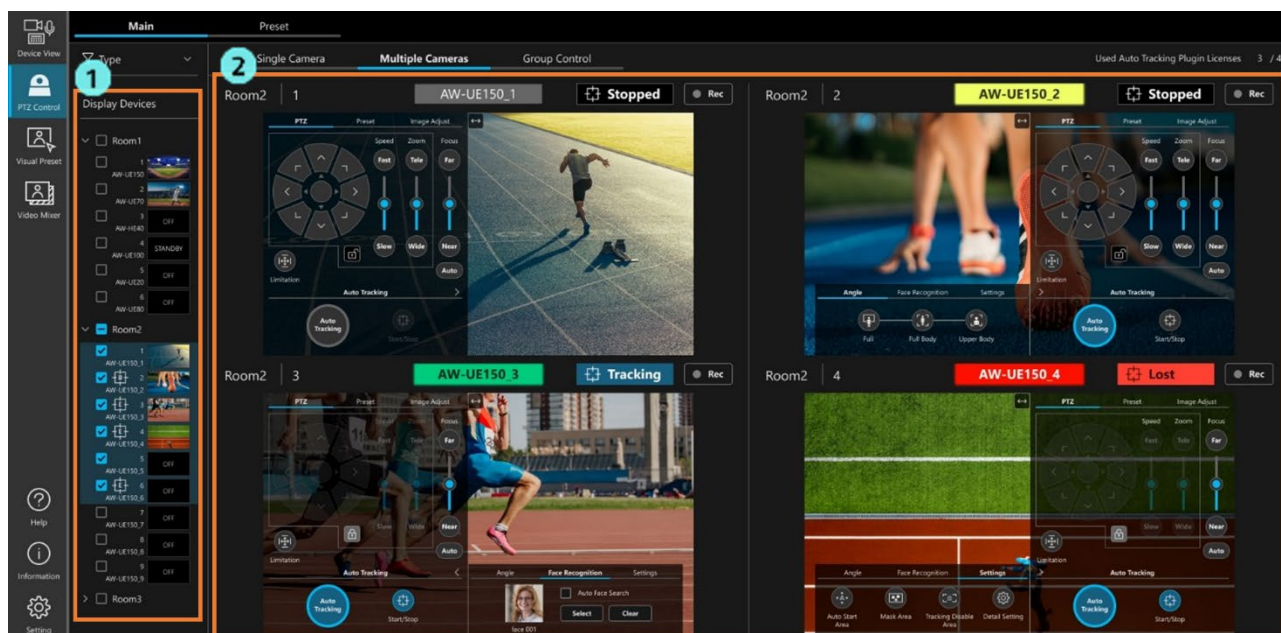
画面の特徴

複数のリモートカメラの操作画面を並べて表示して、並行して操作を行うための画面です。

本画面では以下の操作を行うことができます。

- ・ Pan/Tilt/Zoom 操作
- ・ プリセット操作
- ・ Focus／画質調整
- ・ 映像記録開始／停止
- ・ Auto Tracking 機能の設定／操作

画面の説明



1. 操作対象カメラ選択エリア

本画面で操作を行うカメラをツリーから選択します。

最大4台までのカメラを選択することができます。

2. カメラ映像エリア

選択されたカメラの映像とカメラコントローラーが並んで表示されます。

カメラコントローラーは PTZ／Preset／Image Adjust のタブに分かれています。各タブの機能は Single Camera 画面のものと同様です。

また、Auto Tracking 機能が利用できる場合はカメラコントローラーの下部に Auto Tracking タブが表示されます。Auto Tracking タブの機能も Single Camera 画面のものと同様です。

<NOTE>

- ・カメラコントローラーの十字ボタンをクリックすることで、カメラコントローラーの表示／非表示を切り替えることができます。

Group Control 画面

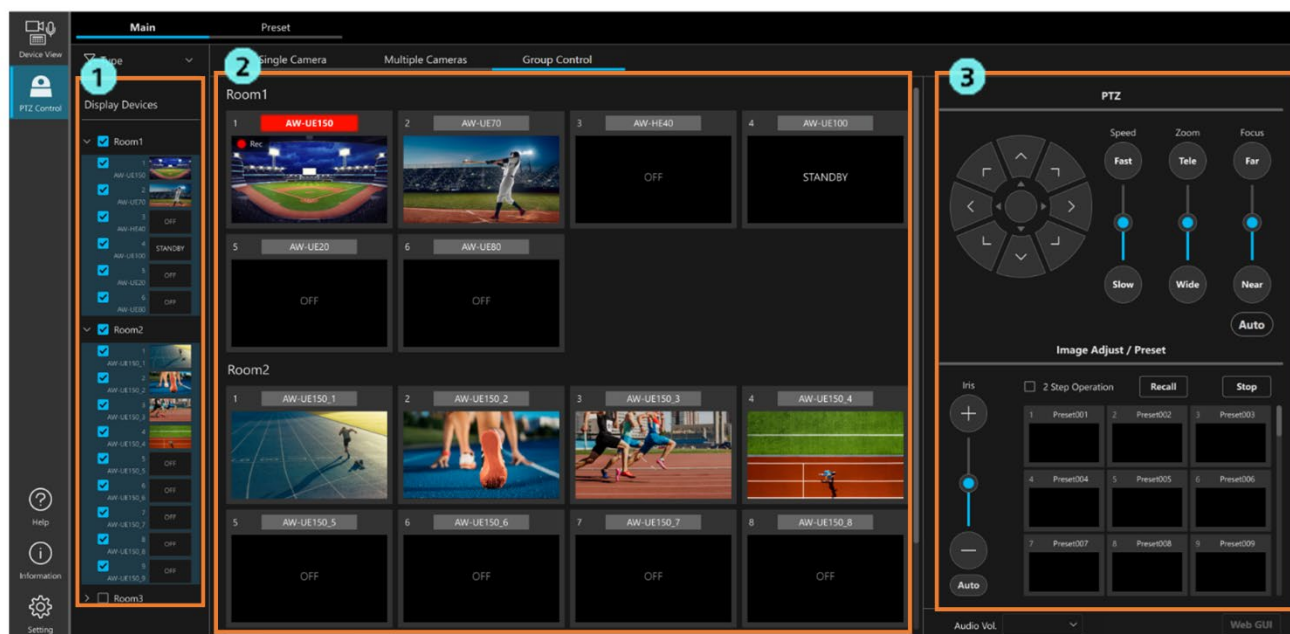
画面の特徴

複数のリモートカメラに対して同じ操作を同時に行うための画面です。

本画面では以下の操作を複数のリモートカメラに対して同時に行うことができます。

- ・ Pan/Tilt/Zoom 操作
- ・ プリセット呼び出し
- ・ Focus/Iris 調整

画面の説明



1. 操作対象カメラ選択エリア

本画面で操作を行うカメラをツリーから選択します。

最大で 16 台までのカメラを選択可能です。

2. カメラ映像エリア

選択されたカメラをサムネイル形式で表示します。

3. カメラコントローラー

操作を行うと、選択されたカメラすべてに対して同じ操作が行われます。

各部の操作方法は Single Camera 画面と同様です。

Preset 画面

画面の特徴

単体または複数のリモートカメラに対してプリセットメインで操作を行うための画面です。

単体のカメラ操作に適した Single 画面と、複数のカメラ操作に適した Multiple 画面が用意されています。

画面の説明

プリセットの登録／削除、速度設定などの操作およびカメラコントローラーの操作は Single Camera 画面と同様です。

Single 画面



1. 表示画面選択ボタン
Single 画面と Multiple 画面を切り替えます。
2. 操作対象カメラ選択エリア
本画面で操作を行うカメラをツリーから選択します。
3. プリセットの登録／削除ボタン
プリセットの登録／削除を行うときに使用します。
4. Home ポジション呼び出しボタン
カメラの Home ポジションを呼び出します。

5. プリセット更新ボタン

選択されたカメラのプリセット情報を読みだして画面表示を更新します。

6. プリセット一覧表示エリア

選択されたカメラの全プリセットを一覧表示します。

7. カメラ情報表示エリア

選択されたカメラの名称、映像を表示します。

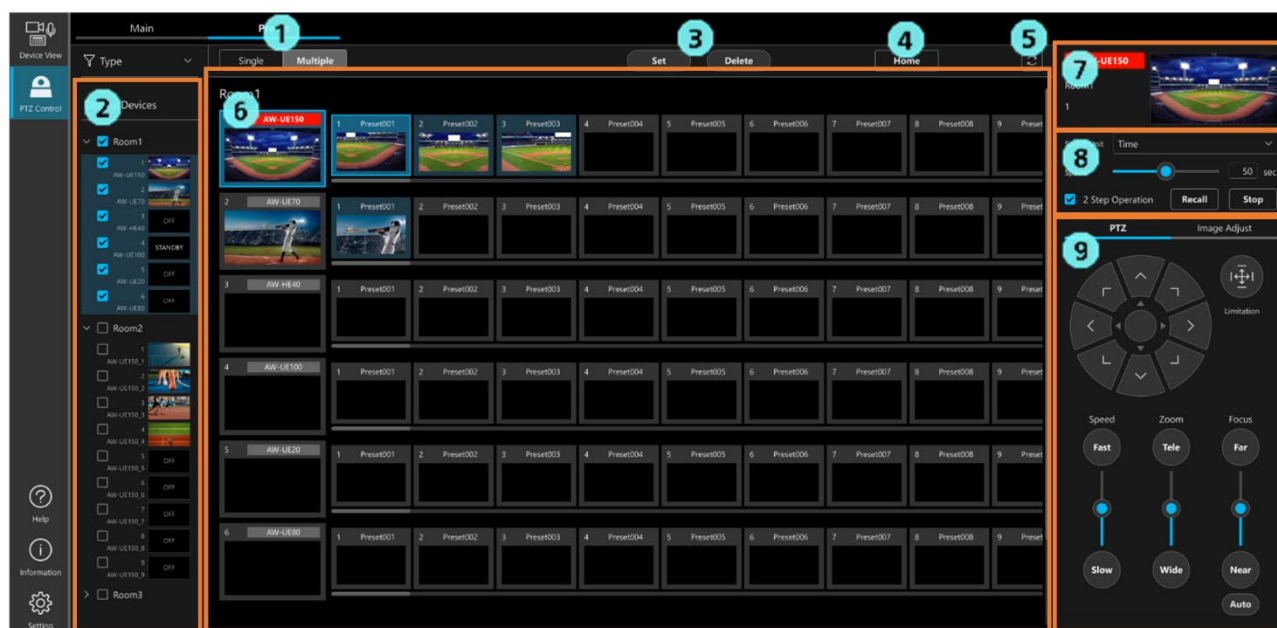
8. プリセット速度設定、呼び出しエリア

プリセットの速度設定と呼び出し操作を行います。

9. カメラコントローラー

カメラの PTZ 操作、画質調整を行うことができます。

Multiple 画面



1. 表示画面選択ボタン

Single 画面と Multiple 画面を切り替えます。

2. 操作対象カメラ選択エリア

本画面で操作を行うカメラをツリーから選択します。

最大で 16 台までのカメラを選択することができます。

3. プリセットの登録／削除ボタン

プリセットの登録／削除を行うときに使用します。

4. Home ポジション呼び出しボタン

プリセット一覧表示エリアで選択されているカメラの Home ポジションを呼び出します。

5. プリセット更新ボタン

プリセット一覧表示エリアで表示されている全カメラのプリセット情報を読みだして画面表示を更新します。

6. プリセット一覧表示エリア

操作対象カメラ選択エリアで選択されたカメラのサムネイルと全プリセットを表示します。

7. カメラ情報表示エリア

プリセット一覧表示エリアで選択されているカメラの名称、映像を表示します。

8. プリセット速度設定、呼び出しエリア

プリセット一覧表示エリアで選択されているカメラのプリセットの速度設定と呼び出し操作を行います。

9. カメラコントローラー

プリセット一覧表示エリアで選択されているカメラの PTZ 操作、画質調整を行うことができます。

周辺機器を使用したカメラ操作

キーボードでカメラ操作を行う

PC に接続されているキーボードからリモートカメラの各種操作を行うことができます。
キーと操作の割り当ては以下の通りです。

キー	操作
1	プリセット 1 呼び出し
2	プリセット 2 呼び出し
3	プリセット 3 呼び出し
4	プリセット 4 呼び出し
5	プリセット 5 呼び出し
6	プリセット 6 呼び出し
7	プリセット 7 呼び出し
8	プリセット 8 呼び出し
9	プリセット 9 呼び出し
↑	カメラ Tilt 上方向
↓	カメラ Tilt 下方向
←	カメラ Pan 左方向
→	カメラ Pan 右方向
↑ + →	カメラ Pan/Tilt 右上方向
→ + ↓	カメラ Pan/Tilt 右下方向
↓ + ←	カメラ Pan/Tilt 左下方向
← + ↑	カメラ Pan/Tilt 左上方向
Shift + ↑	カメラ Tilt 上方向（高速）
Shift + ↓	カメラ Tilt 下方向（高速）
Shift + ←	カメラ Pan 左方向（高速）
Shift + →	カメラ Pan 右方向（高速）
Shift + ↑ + →	カメラ Pan/Tilt 右上方向（高速）
Shift + → + ↓	カメラ Pan/Tilt 右下方向（高速）
Shift + ↓ + ←	カメラ Pan/Tilt 左下方向（高速）

Shift + ← + ↑	カメラ Pan/Tilt 左上方向（高速）
Ctrl + ↑	カメラ Tilt 上方向（低速）
Ctrl + ↓	カメラ Tilt 下方向（低速）
Ctrl + ←	カメラ Pan 左方向（低速）
Ctrl + →	カメラ Pan 右方向（低速）
Ctrl + ↑ + →	カメラ Pan/Tilt 右上方向（低速）
Ctrl + → + ↓	カメラ Pan/Tilt 右下方向（低速）
Ctrl + ↓ + ←	カメラ Pan/Tilt 左下方向（低速）
Ctrl + ← + ↑	カメラ Pan/Tilt 左上方向（低速）
Z	カメラ Zoom T 側
X	カメラ Zoom W 側
Shift + Z	カメラ Zoom T 側（高速）
Shift + X	カメラ Zoom W 側（高速）
Ctrl + Z	カメラ Zoom T 側（低速）
Ctrl + X	カメラ Zoom W 側（低速）
Alt + ↑	選択カメラを1つ前に変更
Alt + ↓	選択カメラを1つ後に変更
Shift + S	Tracking Start/Stop 切り替え
Shift + P	キーが押されている間のみ 追尾を一時停止
Shift + D	現在設定されているアングルの Target Position を初期位置に戻す (PC Auto Tracking のみ対応)

アカウント権限による機能制限

権限による制限の一覧

Administrator/Super User/User のアカウント権限のうち User 権限では使用できる機能に制限が発生します。
以下の表で○になっている箇所が使用できる機能になります。

		Administrator	Super User	User
操作可能なカメラ		すべて	すべて	許可されたカメラのみ
PTZ 操作	Pan/Tilt 操作	○	○	○
	Zoom 操作	○	○	○
	Pan/Tilt Limitation	○	○	
プリセット操作	プリセット登録	○	○	
	プリセット削除	○	○	
	プリセット呼び出し	○	○	○
	プリセット呼び出し中止	○	○	○
	プリセット表示更新	○	○	○
	プリセット名称設定	○	○	
	プリセット Speed Unit 設定	○	○	○
	プリセット Speed 設定	○	○	○
	Home ポジション呼び出し	○	○	○
Focus／画質調整	Focus	○	○	○
	Iris	○	○	○
	Gain	○	○	
	White Balance	○	○	
	AWB/ABB	○	○	
	Shutter	○	○	
	ND Filter	○	○	
その他操作	映像記録の開始／停止	○	○	○
	オーディオボリューム調整	○	○	○
	カメラの Web 画面表示	○	○	○
Auto Tracking 機能	Auto Tracking 機能の ON/OFF	○	○	○
	追尾の Start/Stop	○	○	○
	アングル設定	○	○	○